

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和5年5月1日公表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	区の建物であるため改善は難しいが、利用者のスペース確保のためにその都度レイアウトを変更している。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		基準上の人員は満たしているが、看護師加配加算Ⅰを安定的に算定できるよう職員を随時募集している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		廊下にスロープ、エレベーターが設置されている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		スタッフで月に1回会議を開き、行事について検討をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○			令和4年12月に保護者向けアンケートを実施。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			年1回実施。法人のホームページにて公表。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか			○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内で研修・内部勉強会実施。また、外部研修も参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年2回モニタリング実施。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人のひな形にて作成。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月会議を実施。2か月後のプログラムを作成している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に応じた行事を取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長時間利用の時は、集団で活動ができるようなプログラムを実施。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			LINE Worksのビデオ通話にて朝礼を実施し、情報共有を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			終礼・業務日誌を作成し、情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取る事を徹底し支援の検証・改善に繋げているか	○			ケース記録に記載し、月末に記録漏れの有無を確認している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回モニタリング実施。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管と必要に応じて看護師も共に参画している。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	学校との情報共有(年間行事・行事予定等の交換,子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	○		都度、学校に電話連絡を行っている。	
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○	かかりつけ医の情報はまとめているが、基本的にご家族に確認する事が多い。	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			○	現在は情報がないため、今後連携を図っていききたい。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	機会があれば助言や研修を受けていきたい。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加できる機会があれば検討したい。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時の申し送りで情報を共有している。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別支援等の面談時に相談を受けている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	これから活動予定。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応記録に随時記録し、スタッフ間で情報共有を行っている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			LINEにて、都度保護者宛に写真で活動の様子を伝えている。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			難聴のあるご利用者様にはゼスチャーで伝えるなどの工夫を行っている。
非常時等の対応	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	保護者への周知について今後検討していく。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回実施。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			

非常時等の対応	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束を行っていない。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			看護師指示書に基づいて支援を行っている。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			発生時に話し合い、記録をしている。